

社長の経営哲学の構築にお役立ちする

経営者への活きた言葉

税理士法人 優和

TEL 03-3455-6666
FAX 03-3455-7777

経営者への活きた言葉

豊かさから安全・安定のための産業転換へ 寺島 実郎（日本総合研究所会長）

- 戦後の日本は豊かさを求めてエレクトロニクスや鉄鋼、自動車といった産業を次々に興し、輸出によって外貨を稼ぐことで成長してきた。ただ生産拠点を海外に移したことで競争力を失い、近年はアジアの経済発展が進む中で埋没している。豊かさから安全・安定のための産業転換に向けた基盤づくりが必要だ。
- 国内産業に新たな個性を与え、産業構造を変える可能性を秘めているのが防災や医療分野だ。新型コロナウイルス禍やロシアのウクライナ侵攻による混乱で世界各国はレジリエンス（回復力・復元力）の重要性に気づき始めている。今こそ「災害大国」の日本が蓄えた知見や技術を輸出産業にすることを視野に入れて伸ばしていくべきだ。
- 日本企業は自社の技術で社会課題を解決しようと高い志を持っているが、プロジェクトとして一緒に取り組むのが苦手だ。まずは日本企業が持つ技術や知見をデータベースにおさめ、現場で試行錯誤を繰り返しながら、相手国のニーズに応じて知見を組み合わせることができる「総合エンジニアリング人材」を育てていくことが欠かせないだろう。

(参考：「日経ビジネス」2023年8月28日号)

人事・労務について

心理的安全性とは何か

- 心理的安全性の定義…組織内で自分の考え方や気持ちを誰に対しても安心して発言できる状態。内部で安心感が共有される。
- 核心を理解する5つのキーワード…①プロジェクトアリストテレス（心理的安全性という言葉に注目が集まっているのは、グーグルの「効果的な職場の条件とは何か」を明らかにする調査からだった）。②エンゲージメント（「誓約」「約束」などの意味。心理的安全性と深いつながりがある、社員のエンゲージメントの向上は、心理的安全性も高める）。③4つの因子（「話しやすさ」「助け合い」「挑戦」「新奇歓迎」）。④自己開示（リーダーや幹部はまず自分のことを正しく認識し、メンバーに開示する）。⑤ピアサポート（立場や直面する問題が同様である人がお互い支え合うこと。安心や強いつながりをつくれて、心理的安全性が高まる）。

(参考：「週刊東洋経済」2023年9月2日号)

海外事情

EUを中心に企業破綻が急増

- エネルギー高や金利高を背景に世界各地に強力な「企業倒産の大波」が押し寄せている。「大波」の直撃を受けているのが欧州連合(EU)だ。EU統計局によると、第2四半期(4~6月)の企業倒産件数は前期比8.4%増となり、2015年の統計開始以降で過去最高を記録した。企業破綻が最も顕著な業種は宿泊・飲食サービス業と運輸・倉庫業。コロナ前と比べて倒産件数は前者で83%、後者で57%増えている。
- ロシアによるウクライナ侵攻をきっかけにエネルギー価格が高騰している上、相次ぐ利上げによって借り入れコストが上昇していることから、企業の資金繰りは急速に悪化している。コロナ対策に絡んで各国が導入していた支援策が期限切れになりつつある点も見逃せない。

(参考：「週刊ダイヤモンド」2023年9月9日号)

古典に学ぶ

永遠の中に、自分の命がある

- 私たちがこの世で周囲に与えた影響も確実に継承されていきます。家族や友人に何気なくかけた言葉、身近な人にさりげなくしてあげた親切、精魂を傾けた仕事…。
- たとえ、ささやかであったとしても、日常の行為は周りに与える影響も及ぼします。そして、それは「大生命」となって私たちがこの世を去ったあとも続きます。永遠の中に、自分の命がある。そう考えると、今の悩みや心配事が小さく見えてくるはずです。

(参考：名取芳彦監修「空海 道を照らす言葉」：河出書房新社)